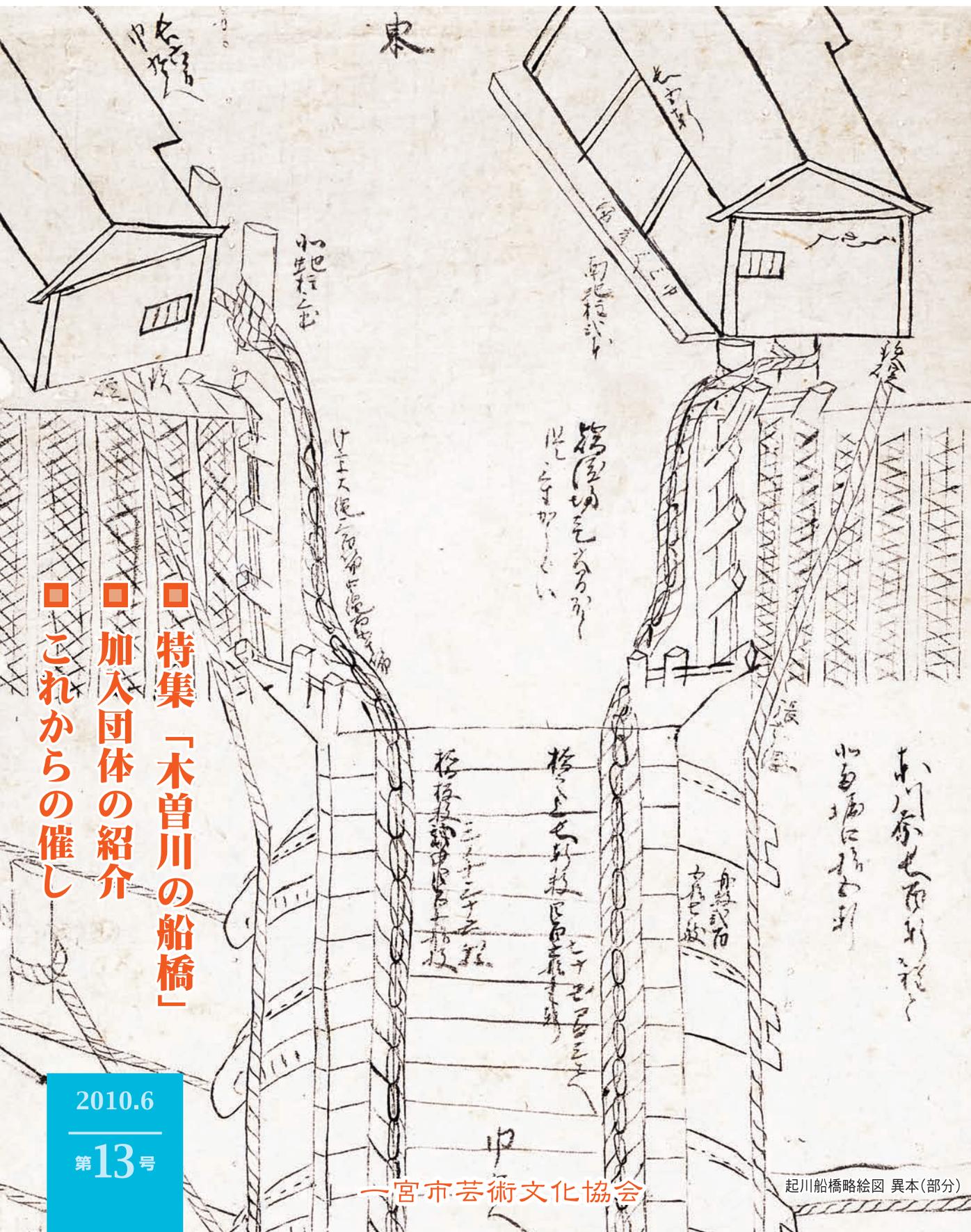


いちのみやの芸術文化



- 特集 「木曾川の船橋」
- 加入団体の紹介
- これからの催し

2010.6

第13号

一宮市芸術文化協会

起川船橋略絵図 異本(部分)

一宮市には、一宮市博物館・一宮市三岸節子記念美術館・一宮市尾西歴史民俗資料館など先人の残した文化を紹介する施設があります。私たちの「身近な文化」を学んでみませんか？

木曾川の船橋

(起川船橋と宝橋)

浮橋とも

現在、川を渡る手段は橋です。しかし、橋が全国的に架けられるようになったのは明治時代以降で、江戸時代は渡し船による渡河が一般的でした。江戸時代、橋はその地域の名所の一つでした。船橋とは「浮橋」とも表記され、文字通り、川に船を並べて繋げた形態の橋です。「古事記」や「日本書紀」といった古代の文献や平安・鎌倉時代の紀行文にも登場します。江戸時代の日本でも有名な船橋として富山の神通川船橋や越前の九頭竜川船橋があり、浮世絵や絵画などにも多く描かれています。

江戸時代の木曾川も橋は架けられておら

特殊な通行のため

ず、渡河には渡し船が用いられました。しかし、江戸時代に木曾川にも船橋が架けられたことがあります。一番知られているのが、起と対岸の羽島市正木町三ツ柳に架けられた船橋で、文献には起川船橋と表記されています。船橋が架けられた跡地に「船橋跡」と記された石碑が残っています。

起川船橋は江戸時代以前にも確認できています。天正十八年(一五九〇)に織田信雄(信長の次男)が小田原出兵に際して架橋したことがわかっています。江戸時代には主に朝鮮通信使の通行の時に架けられました。寛永十一年(一六三四)の徳川家光上洛



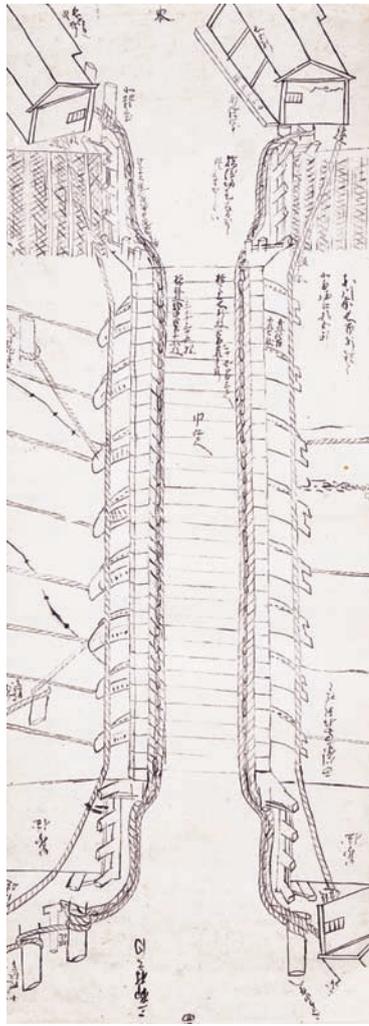
船橋跡の石碑(一宮市起字堤町)

徳川吉宗生母浄円院の通行にも架けられました。神通川船橋や九頭竜川船橋が常設の船橋で、一般の旅人たちも使用した船橋であったのに対して、起川船橋は朝鮮通信使といった特殊な通行にのみ架けられた船橋で一般の通行は許されませんでした。しかも、宝暦十四年(一七六四)の朝鮮通信使通行を最後に架橋はなくなり、起村に三つあった船橋蔵も江戸時代の後半には姿を消しました。そのため、浮世絵や絵画に描かれることはありませんでした。わずかに、数

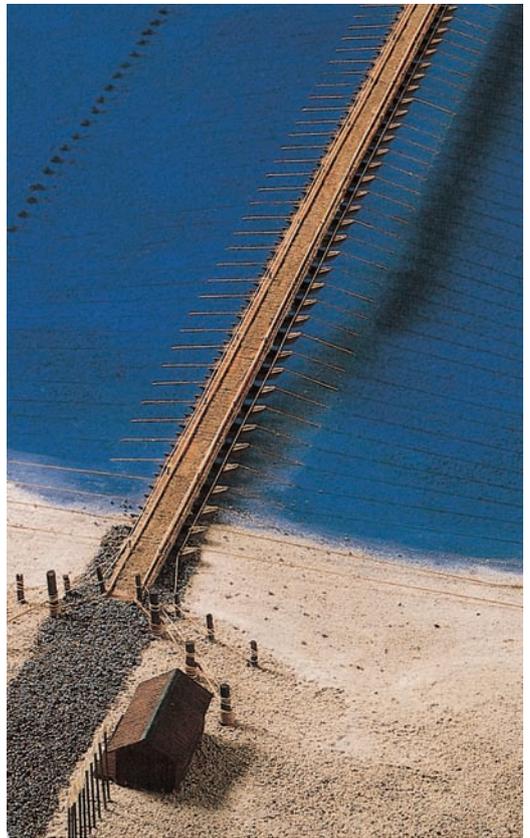
点の絵図が残されていますが、その絵図から起川船橋の規模は日本最大級の船橋であったことがわかります。

日本最大級

一宮市尾西歴史民俗資料館所蔵の「起川船橋略絵図」によると用意された船数は二七四艘、全長は四七五間(約八六四メートル)、幅は九尺(約二・七メートル)ありました。これらの船は木曾川流域の村々から集められたものでした。神通川船橋が船数三十二艘〜六十四艘で、九頭竜川船橋が四十八艘でした。起川船橋はまさに日本最大級の船橋であったといえます。川の両岸には尾張藩の役人が詰めており、弓、鉄砲、長槍といった武器が備えられました。これは警護のためというより、朝鮮国側に日本の軍事力



▲起川船橋略絵図 異本
(一宮市尾西歴史民俗資料館蔵)



▲船橋の模型(一宮市尾西歴史民俗資料館蔵)

を見せ付けるといふ意味もあったのかもしれませんが。この船橋架橋に際しては尾張・美濃から大量の人足が徴発されました。準備には半年近く費やすこともありました。明治時代以降、船橋は木橋に架け替えられていきました。それでも船橋は昭和戦後期まで全国で見ることができました。現一

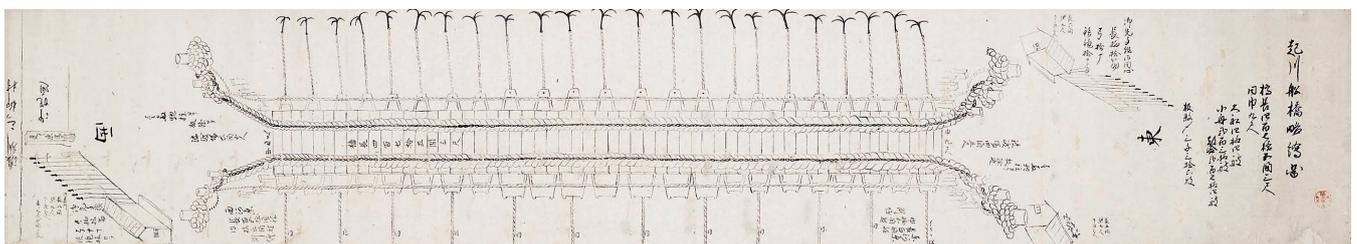
宮市内には宝橋という船橋があり、明治十一年(一八七八)明治天皇が岐阜から一宮に行幸した際に笠松から北方宝江間に架けられた船橋です。明治天皇の行幸後も常設の船橋として利用されましたが、三年後の明治十四年の洪水で流されてしまいました。その後は再度渡し船が利用されましたが、明治四十三年に木製の木曾川橋が架けられました。

宮市内には宝橋という船橋があり、明治十一年(一八七八)明治天皇

(一宮市尾西歴史民俗資料館 学芸員 宮川充史)

▼起川船橋略絵図

(一宮市尾西歴史民俗資料館蔵)





会長就任挨拶

一宮市芸術文化協会 会長 林

英 夫

今般、尾関良英前会長の任期満了に伴い、会長職を担うことになりました。その責任の重さをひしひしと感じております。どうぞ、温かいご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、一宮市芸術文化協会が発足して三年が経過しました。会員の皆様方をはじめ、関係各位の熱意や市民の方々の温かいお力添えにより、礎石はしっかり固められて、熱心な活動が巾広く繰り広げられてきましたことを、大変うれしく思います。

今や、情報や物は溢れ、利便性の高い生活を享受できる社会を迎えました。しかし、一方、人々のかかわりは希薄になり、個人は内面に悩みを抱えている人が多い世の中になってきたよう

に感じます。芸術文化には、人の心を和ませ、豊かにし、人に喜びや楽しみを与えて、人と人を結び、即ち、共生の心を育んでいく力があります。

一宮市芸術文化協会では、市当局の協力と支援を受け、芸術文化活動の活性化に寄与するとともに、市民の皆様にも等しく芸術文化を鑑賞したり、これに参加したり、創造したりする機会を広く展開していくことを目指しています。

毎年行われます「一宮市芸術祭」には、参加されます会員数が年々増えておりますし、多くの参観者や鑑賞に訪れる人も、増加の一途を辿っています。市民の関心が年々高まっていますことは、誠に喜ばしい限りです。協会に所属する団体の会員の皆様方には、多

彩で豊かな芸術を生み出すために、自由な発想に基づく創造活動を一層盛り上げて下さるようお願いいたします。また、社会文化や地域に根ざした伝統芸能、文化財などの継承や保存に尽力されておられます多くの方々には更なるご活躍を期待しております。

一宮市の芸術文化が、市民一人一人の真のゆとりと潤いの実感できる生活を実現することにながっていきますように望むものであります。

微力ではございますが、皆様の期待に応えられますよう誠心誠意、努力を傾注して参る所存です。重ねて一宮市芸術文化の振興、発展に向けて、「ご理解と力強い励ましを賜りますようお願い申し上げます。」挨拶とさせていただきます。

平成22年度

一宮市芸術文化協会新役員

役職名		氏名	備考
名誉会長	谷 一夫	一宮市長	
顧問	尾関良英	元一宮市教育長	
会長	林 英夫	元尾西市教育長	
副会長	加藤昌義	同派会	
副会長	不破 皓	尾西ウインドオーケストラ	
副会長	寺西洋二	木曾川絵画同好会	
会計	小島祥子	一宮音楽家協会	
会計	細井 進	神道一刀流尾西剣詩舞会	
監事	竹内 広	木曾川ライトソングクラブ	

※左表は各部門選出の理事一覧表です。

文学部					部
詩部門	狂俳部門	川柳部門	俳句部門	短歌部門	部門
			○		部長
青木小代子	太田康直	植田喜久男	坂井 齊	山本光位	氏名
一宮現代詩協会	一宮狂俳壇連盟	一宮川柳社	一宮市民俳句教室	真清短歌会	団体名

文社化部会			芸能部		音楽部							美術部					部	
社会文化部門	華道部門	茶道部門	芸能部門	舞踊部門	管弦楽部門	吹奏楽	器楽部門	声楽合唱部門	吟剣詩舞部門	謡曲部門	邦楽部門	写真部門	書部	彫塑部門	デザイン・工芸	洋画部門	日本画部門	部門
○			○					○								○		部長
柳原 たつ子	堀 芙美子	岩田宗晋	木全 修	佐々智恵子	浅井英仁	堀田清子	久野以早夫	木野敏夫	森 恒夫	小川統山	菱田繁雄	林 大樹	鵜飼辰郎	高山 悟	丹羽桃慶			氏名
一宮アーティフィシャルフラワー協会鶴の会	一宮華道連盟	茶道裏千家	一宮民俗芸能連盟	一宮舞踊協会	一宮市民吹奏楽団	清の琴・ロマンスハープ	一宮音楽家協会	雅芳流嶋邦吟詠会	竹石会	一宮三曲協会	中日真澄クラブ	社団法人中部日本書道会 一宮支部	一宮美術作家協会 /デザイン・工芸部・彫塑部	一宮美術作家協会 /洋画部	桃墨会			団体名

加入団体一覧

部	部門	団体名	主な活動日時・場所	
文学部	短歌部門	真清短歌会	毎月第2日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
		尾西短歌会	毎月第4木曜日：午後1時～ 朝日老人福祉センター	
		青の樹短歌会	毎月第1土曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター	
	俳句部門	一宮市民俳句教室	毎月第4日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
		濃美一宮俳句会	毎月最終土曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
		北方俳句会	毎月第1水曜日：午後1時～ 北方公民館	
		葉栗俳句教室	毎月第2火曜日：午後1時～ 葉栗公民館	
		本町俳句会	毎週金曜日：午後1時～ 大志公民館	
		ききょうの会	毎月第1・3木曜日：午後1時～ 大志公民館	
		千秋老人俳句クラブ	毎月20日前後の火曜日または水曜日：午後1時～ 千秋公民館	
		神山句会	毎月第1・3土曜日：午後1時30分～ 神山公民館	
		浅井土筆句会	毎月第3木曜日：午後1時～ 浅井公民館	
		白緋俳句会	毎月第2木曜日：午後1時～ 向山公民館、第4日曜日：午後1時～ 宮山公民館	
		尾西牡丹会	毎月第1・3土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター	
		尾西句会	毎月第2金曜日：午後1時～ 尾西南部生涯学習センター、第3土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター	
		仏手柑句会	毎週日曜日：午後3時～ 応蓮寺	
		一宮市尾西市俳句会	毎月第3土曜日：午後1時30分～ 尾西歴史民俗資料館	
	尾西新樹会	毎月第1月曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター		
	川柳部門	一宮川柳社	毎月第4日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
	狂俳部門	一宮狂俳壇連盟	毎月第2土曜日：午後1時～ 葉栗公民館	
詩部門	一宮現代詩協会	事務局へお問合せください。		
	一宮漢詩濤聲會	毎月第1火曜日 第4土曜日：午前10時30分～ 豊島図書館		
美術部	日本画部門	一宮美術作家協会/日本画部	事務局へお問合せください。	
		桃墨会	毎月第2・4土曜日：午後2時～ 一宮スポーツ文化センター、第1・3水曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター	
	洋画部門	尾西作家協会	事務局へお問合せください。	
		一宮美術作家協会/洋画部	事務局へお問合せください。	
		尾西絵画クラブ	毎月第2・4土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター	
		彩の会	毎月第1・3火曜日：午前9時30分～ 尾西生涯学習センター	
		水絵の会	毎月第1・3金曜日：午前10時～、第2土曜日：午後1時～ 尾西南部生涯学習センター	
		グループ絵ごころ 三美会	年間約30回：1回2時間 三岸節子記念美術館	
		楽しく描こう会	毎月第2・4土曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター	
		尾彩	毎月第1・3土曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター	
		ポピーの会	毎週水曜日：午前10時～ 講師宅	
		尾西ガリバンパンの会	毎月第2・4金曜日：午前10時～ 尾西南部生涯学習センター	
		パレット会	毎月第2・4木曜日：午前10時～ 尾西南部生涯学習センター	
		木曾川絵画同好会	毎月第2・4日曜日：午後1時30分～ 木曾川公民館北館	
		ブルシャンプルー	毎月第1・3木曜日：午後1時30分～ 尾西南部生涯学習センター	
		イエローオーカー	毎月第1・3土曜日：午前9時30分～ 尾西南部生涯学習センター	
		山ぶどうの会	毎月第2・4木曜日：午前9時30分～ 一宮スポーツ文化センター	
		土筆の会	毎月第1・3火曜日：午前9時30分～ 一宮スポーツ文化センター	
	いぶき	毎月第2・4月曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター		
	デザイン・工芸彫塑部門	一宮美術作家協会/デザイン・工芸部・彫塑部	事務局へお問合せください。	
		陶順会	毎週月・火・金・土曜日：午前9時～ 朝日老人福祉センター	
		楽陶会	毎月第1・3木曜日：午後1時～ 講師宅	
		美省会	毎月第1・3日曜日：午後1時～ 講師宅	
	書部門	尾張もめん伝承会	毎月第4日曜日：午後2時～ 産業体育館	
		社団法人中部日本書道会 一宮支部	事務局へお問合せください。	
		麗筆会	事務局へお問合せください。	
		象雲会	毎月第1・3水曜日：午前10時～、土曜日：午後1時30分～ 吉田公民館	
	写真部門	日中古墨書道友好協会尾張支部	毎週日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
		一宮写真協会	事務局へお問合せください。	
	音楽部	邦楽部門	中日真澄クラブ	事務局へお問合せください。
			一宮三曲協会	事務局へお問合せください。
			三山会	月1回日曜日：午後2時～ 講師宅
里音会			毎週土曜日：午後1時～ 金剛幼稚園	
すみれ箏の会			毎週月～金曜日：午前10時～ 講師宅	
美友会			週1回(随時)：午後1時～ 講師宅	
藤乃会 尾西教室			講師宅：その他、事務局へお問合せください。	
尾西三味線薫世智会		毎月第1・3木曜日：午前9時～、第2・4木曜日：午前11時～ 小信中島つどいの里		
謡曲部門		津軽三味線恋糸	月3回水曜日：午前10時～ 講師宅	
		相生・中日文化会	毎月第2・4木曜日：午後6時～ ルボテンサンビル	
	いづみ会	毎週土曜日：午後1時～ 奥公民館		

部	部 門	団 体 名	主 な 活 動 日 時 ・ 場 所	
音 楽 部	謡 曲 部 門	竹 石 会	毎月第1・3金曜日：午後1時～ 真清田神社	
		市 職 ク ラ ブ ・ 緑 風 会	毎週火曜日：午後6時～ その他、事務局へお問合せください。	
		誠 諷 会	毎月第2・4月曜日：午前9時30分～ 河端公民館、毎月第1・3水曜日：午後1時30分～ 島村公民館	
		清 宵 会 ・ 蘇 水 会	毎週月曜日：午後1時～ 宮西公民館	
		丹 謡 ・ 萩 謡 会	毎週土曜日：午後6時30分～ 丹陽公民館	
	吟 剣 詩 舞 部 門	紅 韻 会	毎週月・木・土曜日：午前10時～ 講師宅	
		一 宮 吟 剣 詩 舞 協 会	事務局へお問合せください。	
		雅 芳 流 嶋 邦 吟 詠 会	毎週金曜日：午後7時～ 尾西生涯学習センター、毎週土曜日：午前10時～ 尾西文化広場	
		尾 西 詩 吟 ク ラ ブ	毎週日曜日：午前9時30分～ 尾西南部生涯学習センター	
		神 道 一 刀 流 尾 西 剣 詩 舞 会	毎週木曜日：午後7時～ 金曜日：午後1時～ 小信中島つどいの里 他	
		剣 詩 舞 道 柳 翠 会	毎週金曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター西館 他	
		濃 尾 吟 詠 会	毎週金曜日：午後7時～ 木曾川公民館	
	声 楽 ・ 合 唱 部 門	曾 山 流 樹 徳 吟 詠 会 山 瑩 会	毎週月～金曜日：午後1時～ 山瑩会教室他	
		一 宮 音 楽 家 協 会	事務局へお問合せください。	
		一 宮 合 唱 協 会	事務局へお問合せください。	
		一 宮 第 九 を う た う 会	毎週火曜日：午後7時～ カトリック一宮教会	
		尾 西 混 声 合 唱 団	月3回土曜日：午後7時～ 尾西生涯学習センター	
		女 声 合 唱 団 蓮	毎週土曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター	
		長 澤 民 謡 会	毎週月～土曜日：講師宅 その他、事務局へお問合せください。	
		佳 富 士 会	毎月第2・4日曜日：午後7時～ 尾西生涯学習センター	
	器 楽 部 門	尾 西 民 謡 熹 世 智 会	毎月第4木曜日：午後7時～ 小信中島つどいの里	
		琴 伝 流 大 正 琴 琴 稀 会	月4回金・土曜日：午後1時～ 尾西文化広場	
		琴 伝 流 大 正 琴 琴 女 会	毎週火曜日：午前10時～ 午後1時～、毎週金曜日：午前10時～ 講師宅	
		大 正 琴 カ ト レ ヤ 会	月3回土曜日：午前9時～ 尾西生涯学習センター	
		琴 生 流 大 正 琴 さ つ き 会	毎月第2・4土曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター	
		清 の 琴 ・ ロ マ ン ス ハ ー プ	隔週火曜日：午後1時～、隔週木曜日：午前9時45分～ 尾西南部生涯学習センター	
		安 美 & コ ン プ リ オ	日曜日 その他、事務局へお問合せください。	
		木 曾 川 ラ イ ト ソ ン グ ク ラ ブ	毎月第1・3土曜日：午後7時～ 木曾川公民館	
	吹 奏 楽 ・ 管 弦 楽 部 門	大 正 琴 藤 明 の 会	毎月第2・4月曜日：午後1時～ 講師宅	
		一 宮 市 民 吹 奏 楽 団	毎週土曜日：午後5時～ 一宮スポーツ文化センター	
		尾 西 ウ ィ ン ド オ ー ケ ス ト ラ	毎週日曜日：午後5時～ 尾西生涯学習センター西館	
	芸 能 部	舞 踊 部 門	一 宮 シ テ ィ ー 室 内 管 弦 楽 団	毎月第2土曜日：午後6時30分～ 中日新聞一宮支局、毎月第4日曜日：午後1時30分～ 大森石油練習場
			一 宮 舞 踊 協 会	事務局へお問合せください。
			ハ ワ イ ア ン ・ フ ラ	毎週火曜日：午前9時～、毎週水曜日：午後5時～ 尾西生涯学習センター西館
			新 舞 踊 あ す か 会	毎週水曜日：午後6時～ 起つどいの里
			坂 東 流 百 喜 久 会	毎週金曜日：午前9時～ 尾西生涯学習センター
			百 の 会	毎週土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター
			扇 寿 々 会	毎週月曜日：午前9時～、土曜日：午後12時～ 向山公民館
		芸 能 部 門	芳 美 の 会	毎週月曜日：午前9時30分～ 午後1時30分～ 向山公民館
			結 び の 会	毎月第1・3火曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター
			一 宮 民 俗 芸 能 連 盟	事務局へお問合せください。
	社 会 文 化 部	茶 道 部 門	同 派 会	事務局へお問合せください。
			弥 生 会	事務局へお問合せください。
			茶 道 表 千 家	事務局へお問合せください。
			茶 道 裏 千 家	事務局へお問合せください。
尾 西 玉 香 会			月各3回 日曜日：午前9時～、火曜日：午後2時～ 講師宅他	
尾 西 表 千 家 木 野 (文) 会			月3回 土曜日：午後2時～ 講師宅他	
尾 西 緑 寿 会			月3回 土曜日：午後1時30分～ 講師宅	
尾 西 清 真 会			毎週月・火曜日：午後1時～ 講師宅他	
表 千 家 尾 西 古 田 社 中			毎週月曜日：午後6時～ 尾西生涯学習センター、土曜日：午後2時～ 講師宅	
裏 千 家 尾 西 杉 本 社 中			毎週月・水曜日：午後7時～、金・土曜日：午前10時～ 講師宅、日曜日 午後2時～ たんぼろグランドハウス	
華 道 部 門		松 風 会	毎週水曜日：午後5時～ 講師宅	
		一 宮 華 道 連 盟	事務局へお問合せください。	
		尾 西 玉 香 会	月各3回 日曜日：午前9時～、火曜日：午後2時～ 講師宅他	
		尾 西 小 原 流 寛 社 中	月3回 土曜日：午後1時30分～ 講師宅	
		尾 西 池 坊 木 野 (文) 会	月3回 土曜日：午後2時～ 講師宅	
		小 原 流 尾 西 古 田 社 中	毎週金曜日：午後6時～ 尾西生涯学習センター、金曜日：午前10時～ 土曜日：午後2時～ 講師宅	
社 会 文 化 部 門		尾 西 花 紘 会	毎月第4月曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター他	
		一 宮 ア ー テ ィ フ ィ シ ャ ル フ ラ ワ ー 協 会 鶴 の 会	毎週金曜日：午前10時～ 一宮地域職業訓練センター	
		一 宮 ア ー テ ィ フ ィ シ ャ ル フ ラ ワ ー 協 会 風 雅 の 会	月1回 不定期 一宮地域職業訓練センター	
		一 宮 ア ー テ ィ フ ィ シ ャ ル フ ラ ワ ー 協 会 彩 華 の 会	毎月第1・2土曜日：午前10時30分～ 一宮地域職業訓練センター	
		歌 楽 会	毎月第3日曜日：午後7時～ 代表者宅	
		若 芽 会	事務局へお問合せください。	
花 千 会	毎月第1・3水曜日：午後1時～ 講師宅、第1・3土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター			

吟剣詩舞道は、日本古来の伝統芸能であり「礼と節」をその心といたします。私たちは心と体の健康を目的とし、また、芸道を伝承する者の一員として、舞うことに喜びを感じ、剣舞、詩舞、歌謡演舞にその詩の心を少しでも表現出来て、主客共に先人の心の琴線にふれ、感動を共感出来るような舞を目指して、自己の情操を高め品性の向上を図ることを目標として、平成14年4月「柳翠剣詩舞道会」を設立しました。

毎週水、金、日曜日と各自に合わせてお稽古日を設けております。今はまだヨチヨチ歩きではありますが、会員一同向上心に燃え、毎年3月には尾西グリーンプラザにて「合同発表吟剣詩舞道大会」を開催いたしております。名古屋市、春日井市、岩倉市、北名古屋市、三重県など10団体の同志が、年1度、尾西グリーンプラザに集結して切磋琢磨しあって、日頃の練習の成果を発表することに、意欲を燃やしています。

今年は節目の第5回大会を、去る2月28日に無事終えることが出来ました。第6回大会は平成23年3月6日に開催予定です。

市の行事、ボランティアなどにも喜んで参加させていただいており、3歳児から世代を超えたふれあいの場を広めていきたいと思っております。

どうぞ、ご参加ください。



【問合せ先】 鶴飼 柳翠 ☎62-4776

◀ 剣舞 日本刀を詠ず
平成21年度芸能祭にて

日本にお茶が渡来してから今日まで永い歴史を背景に茶道の大成者から種々な作法を伝えていただきました。その事が単に喫茶で終わる事なく人間修行の法としての魅力を感じ、伝えるべき事を考え、今私共が先人の教えを修行の根本にし、次の時代に引き継いでいこうと頑張っています。

弥生会も1年の行事として七夕まつり、市民茶会、妙興寺で行う茶会等、各先生方と共に微力ながら季節によって茶種を変えたりして、茶会の席を設けております。また、煎茶のルーツは僧の隠元禅師が随僧と共に、明国の文化を携えて長崎の興福寺に入山し、その後宇治の万福寺を開山、それにより朝廷の庇護を受け禅寺の一寺となって、茶葉を煮て薬用として用いられ、後に玉露、煎茶等、茶種と用途をもって全国に広まりました。そして、毎年禅師を偲び開山忌の茶会が行われています。

当弥生会も、一宮茶道連盟の4会派のうちの一翼を担うものとして、昨年11月には妙興寺山内をお借りして第64回一宮市芸術祭参加茶会及び第31回一宮茶道連盟茶会を無事行う事が出来ました。

これも一重に一宮市芸術文化協会のお力添えであり、先生方及び会員の皆様方のご協力の賜と思えます。



【問合せ先】 今枝 智恵子 ☎73-8314

◀ 妙興寺での茶会

私達、葉栗俳句教室では自然に親しみ、その喜びを詠むことを目標として発足し、今年で38年目を迎えました。

毎月第2火曜日の午後1時より葉栗公民館で句会を開いております。ここでは、皆さんが各自7句を持寄り、それを互選して、中の1句を特選にします。選句に集中する静寂な時間は何事にもかえがたい醍醐味であり、活気ある時間が過ぎていきます。年を忘れてぼつぼつでも、じっくりと平明で深みのある俳句を目指して頑張っています。

私達も、春と秋は吟行会に参加して、俳句作りに名所旧跡をたずねて回ります。会員が同じ物を見ても、心の目で捉えたひらめきを詠んでいるため、同じ句になることはまずありません。これも俳句の大変面白いところでもあります。また、触れ合える良い機会にもなっております。

これからも、心豊かな楽しい人生を目指して、

他の地域の方々とも交流を図り、より発展していきたいと思っております。

俳句は難しいものだと思っっている方がおられますが、そんなことはありません。俳句を始めようと思っっている皆さん、ぜひ、葉栗俳句教室へお気軽にお出掛けください。会員一同お待ちしております。



句会の後で

【問合せ先】平林 千津江 ☎73-2508

私達の会は、「絵を楽しく描くことにより、感性を高め心を耕す」を目標に、旧尾西市の文化講座「絵手紙入門」で学んだ仲間が発足し、今年で8年目を迎えています。

月2回土曜日の午前、尾西生涯学習センターで講師の小川護先生の熱心な指導のもと、楽しい雰囲気の中、目を輝かせて真剣に絵筆を運んでいます。

発表の場は年4回で、小川門下の4グループによる合同展のモア展、朋展、単独での水彩画展、尾西公民館展に出品しております。

特に合同展ではグループ間の交流により会員同志の絆が深まり、より研鑽の場にもなっています。

また、展覧会では家族に「おばあちゃん頑張っているよ」という姿を見せることが出来、大きな喜びになっています。

今や50号の大作に挑戦し、毎年公募展に出品

する会員もあり、努力の大切さ、継続は力なりの重要性を痛感しています。

私達は今後共、絵を通じて人とのふれあいをより深め、健康で心豊かな人生を過ごしたいと願っています。是非一度、教室においでください。大歓迎です。



水彩画展

【問合せ先】江崎 敦子 ☎62-7647



《市および市内公共施設の催し》

一宮市博物館

☎(46)3215

特別展「円空展」

日時 5月22日(土)～7月11日(日)

午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで、月曜休館、以下同じ)

内容 一宮市に伝来する円空仏を中心に、その他県内の作品も展示します。

観覧料 一般 500円

高大生 300円

小中生 200円

市内小中生・65歳以上無

料(以下同じ)

「2010一宮美術作家協会展」

日時 8月28日(土)～9月12日(日)

午前9時30分～午後5時

内容 一宮美術作家協会会員による最新の発想でイメージの試作を展開した力作を展示します。

「一宮写真協会展」

日時 9月16日(木)～9月26日(日)

午前9時30分～午後5時

(休館日9月21日(火)・9月24日(金))

内容 感性に裏打ちされた表現力で、熱い思いを込めた作品を展示します。

三岸節子記念美術館

☎(63)2892

特別展「生誕100年 菅野圭介 展 色彩は夢を見よ」

日時 6月19日(土)～7月19日(月)

午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで、月曜休館、以下同じ)

内容 風景画・静物画に独特の個性を発揮した洋画家で、東洋的、浪漫的といわれる深い詩情を感じさせます。この回顧展は、近年発見された作品を含む代表作を展示します。

観覧料 一般 600円
高大生 300円
小中生 150円
市内小中生・65歳以上無料

子どもミュージアム「フシギだね！節子さん。」プロジェクト

日時 7月21日(水)～8月31日(火)

午前9時～午後5時

内容 ワークショッププログラム

講師：山口百子(美術家)

ふしぎな世界を作るワークショップを5回開催します。

8月1日(日)、5日(木)、8日(日)、10日(火)、17日(火)

要申込・参加費

内容 クラフトプログラム

クラフトキットに挑戦したり、美術館のクイズに答えたり、楽しく作品と触れ合えます。(参加無料)

常設展「三岸節子 美の在りか」

日時 7月21日(水)～10月3日(日)

午前9時～午後5時

内容 生涯美しいものを探し、絵を描くことを「幸福なこと」

とした画家の初期から晩年までの作品をご紹介します。

観覧料 一般 320円
高大生 210円
小中生 110円
市内小中生・65歳以上無料
7月21日(水)～8月31日(火)は小中生無料

尾西歴史民俗資料館

☎(62)9711

企画展「館藏品展」

日時 7月17日(土)～8月29日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで、休館日7月19日(月)を除く月曜日、7月20日(火))

内容 資料館収蔵品を小中学生にもわかりやすく紹介します。

観覧料 無料

青年の家

☎(73)2400

「サマーフェスティバル・盆踊りの夕べ」

日時 7月3日(土)午後5時30分～8時30分・4日(日)午後5時30分～8時

内容 盆踊り、おもちゃ、飲み物の販売

※参加無料

一宮市市民会館

☎(71)2021

早乙女太一全国ツアー2010

日時 7月4日(日)(昼の部)午後1時30分・(夜の部)午後6時
開演※開場は開演30分前

内容 第一部 芝居「夕笛」by
Ubu by 第二部 舞踊

シヨウ「朱雀伝説/生誕」

入場料 S席6,500円、A席6,000円(全席指定)

※未就学児入場不可

華麗なるクラシックバレエ・ハイライト
キエフ・バレエ・ウクライナ国立バレエ

日時 7月28日(水)午後2時開演
入場料 5,500円(全席指定)

※3歳以下の入場不可

一宮子ども音楽文化デー
『みんなであつなぐるコンサート』

日時 8月8日(日)午後2時開演
入場料 500円(全席自由)※3

歳未満の膝上鑑賞は無料

一宮市尾西市民会館

☎(62)8222

タケカワユキヒデ Live&Talk

日時 7月10日(土)午後3時開演
入場料 3,800円(全席指定)

※未就学児入場不可

一宮市 芸術文化協会 加入団体の 催し

参加料▼無料
申込み▼当日直接会場

『市民短歌教室』

【問合せ先 真清短歌会】

☎(62)4654
日時 7月11日(日)・8月8日(日)・
9月12日(日)
午後1時

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼真清短歌会委員により実作
指導します。(初心者歓迎)

参加料▼無料

申込み▼当日直接会場

『おりもの感謝祭 一宮七夕まつり 第38回学生書道展 第17回書道連盟選抜作品展』

【問合せ先 一宮書道連盟】

☎(73)9503
日時 7月10日(土)午後1時

11日(日)午前10時〜午後4時
会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼上位入賞作品と役員、指導
者の作品を展示。

入場料▼無料

『セタまつりコンサート』

【問合せ先 一宮市民吹奏楽団】

☎(71)2944
日時 7月25日(日)
午後5時〜6時(予定)

会場▼真清田神社特設舞台
観覧料▼無料

『狂俳月例会』

【問合せ先 一宮狂俳壇連盟】

☎(45)6702
日時 8月14日(土)・9月11日(土)
午後1時

会場▼葉栗公民館

内容▼各自10句持参、互選により
優秀作を記録に残します。
(初心者歓迎)

参加料▼無料

『こま希久会 ゆかた会』

【問合せ先 一宮舞踊協会】

☎(45)5498
日時 8月1日(日)正午

会場▼一宮スポーツ文化センター
内容▼日舞発表会
入場料▼無料

この『加入団体の催し』欄に 情報を掲載しませんか？

発行月3・6・9・12月の前月1日までに、
必要事項【①行事名 ②団体名 ③問
合せ先電話番号 ④日時 ⑤会場】を
任意の様式にて記入の上、下記の事務
局までご提出ください。

事務局 〒493-8511

一宮市芸術文化協会事務局(住所不要)

または FAX 0586-86-1809

いちのみや文芸 2010 作品募集

1、募集種目

①随想・随筆 一人一編

(本文は、4000字詰)

原稿用紙3枚以内)

②現代詩 一人一編

(本文は、4000字詰)

原稿用紙3枚以内)

③漢詩 絶句、一人2首以内

④短歌 一人8首以内

⑤俳句 一人10句以内

⑥川柳 一人10句以内

⑦狂俳 一人10句以内

2、応募上の注意

①応募は、一人3種目以内とします。

②用紙は、A4判の4000字詰原稿用紙とし、種目ごとに別紙を用いてください。

ワープロなどの機器を使用する場合は、A4判白無地の用紙を横長に用い、20字×20行で印字してください。

③原稿は縦書きとし、文字は正確に読みやすく書いてく

ださい。

④原稿には、欄外に種目を記入してください。その他に氏名、号(必要に応じて)、年齢、住所(番地まで正確に)、郵便番号、電話番号を記入してください。なお、氏名および号には振り仮名をつけてください。

⑤応募原稿は返却しません。

3、応募資格

市内在住・在勤または一宮市芸術文化協会加入団体に所属している人

4、作品の採否

応募作品の採否については、編集委員が選者となり、編集委員会が決定します。

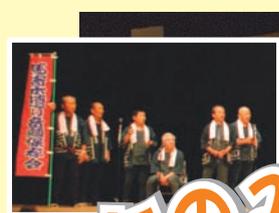
5、応募方法

〒493-8511 (住所記載不要)
一宮市芸術文化協会事務局
『いちのみや文芸』係

(一宮市教育委員会 生涯学習課内)までお送りください。
7月1日(木)必着

6、発刊予定

平成22年10月18日(月)
1冊800円(予定)



いちのみや民俗芸能のつどい
主催 一宮市芸術文化協会・一宮市教育委員会

入場料
無料

8/22
正午～日

会場：一宮市民会館

一宮民俗芸能連盟の加盟団体が市内各地に伝わる民俗芸能を上演します。

【出演予定団体】 石刀祭山車保存会、北方ばしょう踊保存会、一宮真清伶人会
馬寄木遺音頭保存会、宮後住吉踊保存会、島文楽保存会、機織唄保存会
馬場獅子屋形打囃子保存会、瀬部山車・白台祭保存会、黒岩山車保存会の皆さん

[題字] 武山翠屋
[編集・発行] 一宮市芸術文化協会

[連絡先] 一宮市芸術文化協会事務局 (市教育委員会生涯学習課内)
〒493-8511 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り27番地
TEL 0586-84-0013 / FAX 0586-86-1809